

重大ニュース

B級



◎戦場で見た日食

日食に沸いた日本列島。かつてはこんな時にも……。時は源平合戦真っ直中の1183年、水島の戦いの当日である。「源平盛衰記」によれば、日食があることを知らずに動揺した源氏に対し、それを予測していた平家が大勝したという。戦場となった倉敷市で、太陽はどのような見え方なのか。国立天文台が再現したところ、太陽がリング状に見える金環食の可能性が高いとか。

◎水を得た魚

JR東日本信濃川発電所が水利権を取り消されて以来、信濃川に天然アユが戻

◎産科不足は助産院で

5年前から産科がなかった岐阜県美濃市に、ベテラン助産師3人が助産院を開業する。検診は岐阜市内の産科医院に、緊急時は中濃厚生病院に頼むが、「出産だけでなく、育児相談など出産前後のケアも大切に、費用は出産育児一時金の35万円で抑えたい」という。

◎名菓?月の沙漠チョコ

アラブ首長国連邦の会社が、ラクダのミルクで作ったチョコレートを海外に売り出す。サウジアラビア、カタールなど中東諸国から米国、英国にも販路を広げるといふ。所有する3000頭のラクダのミルクで製

品を量産する予定だそう。牛のミルクより5倍のビタミンCを含み、健康にいいのが特色とか。

◎アリ版「愛の劇場」

7月16日夜、JR逗子駅前のマクドナルドでハンバガーなどの食べ物が販売中止になり、翌朝の5時までに続いた。原因は店内に侵入してきた大量の羽アリだ。専門家によると、女王アリと雄アリが空中で交尾する求愛行動だそう。夏になると数回は起こる。恒例行事。みたくないものと、地元民は涼しい顔。

◎小便も役に立つ

新名神高速道が開通して1年半でサルが侵入するケースが7件もあったため、中日本高速道路名古屋支社が対策を講じた。オオカミの尿だ。アメリカにあるオオカミの保護施設で採取した尿を消毒した液剤で、滋賀県・土山サーピスエリアのフェンスに付けたところ

◎思わぬ落とし穴

室町時代に開湯し、江戸時代には細川藩の藩営温泉だった熊本県八代市の日奈久温泉。開湯600年を記念して、昨年5億4600万円かけて温泉センターを改築し、7月18日に開業予定だった。が、水質検査でレジオネラ菌が検出されたという間の悪い発表が重なったため、開業は当分お預けに。

◎涙目発電

米カリフォルニア州の会社が玉ネギから発電するシステムを開発した。玉ネギ処理のこの会社からは、玉ネギの40%が廃棄物として出される。これを細切れにする際に出る糖分の高い汁がバクテリアの好物で、汁を与えることでメタンガスを発生させ、それを元に発電する仕組みだ。年間電気代70万円、温暖化ガス3万

◎寅彦の赤ペン先生

地球物理学者で随筆家の寺田寅彦が、歌人でもあった物理学者・石原純に宛てた手紙が高知県に寄贈された。寅彦が「ペコニアの霜に枯る、が悲しさに湯殿に置いて眺むる今日は」という自作の添削を頼むと石原は、「ペコニアの霜に萎ゆるをひたをしみ湯殿におけり湯あみりてみる」と朱を入れてる。

◎「萌え」の新ジャンル

これらの地名を求めて若い女性が次々に兵庫・尼崎を訪れている。NHKで放映中のアニメ「忍たま乱太郎」のキャラクターの名前が、作者の尼子騷兵衛さんが住む尼崎の地名から取られているので。地名萌え。の若者たちが実地見聞にくるのだ。七松町の七松八幡神社には1カ月に1000人が訪れ大賑わい。